

ガソリン携行缶を使用する皆様へ

ガソリン携行缶の取扱いに関する注意表示シールの作成・貼付方法

使用しているガソリン携行缶に以下の注意表示シールが貼付されていない場合は、注意表示シールを作成し、貼り付けをお願いします。

【注意表示シールを貼り付ける場所】

ガソリン携行缶本体の注油口付近でユーザーに目立つ場所に貼り付けてください。



！噴出注意！

- ★周囲の安全を確認
- ★フタを開ける前に
  - ①エンジン停止
  - ②エア抜きをする
- ★高温の場所禁止

【留意事項】

- ・ ガソリン携行缶の容量が小さい場合、注油口付近に注意表示シールがうまく貼れないことがあります。その場合は、注油口付近ではなくても、ユーザーに目立つ場所に貼り付けてください。
- ・ ガソリン携行缶がガソリンで汚れており、注意表示シールの貼り付けが難しい場合は、そうきん等でガソリンを拭き取った後貼り付けてください。



## ガソリン携行缶の取扱いに関する注意表示シールの作成方法

### 市販のラベルシール等に印刷する方法

#### 1. 印刷するラベルシートのテンプレートを用意する。

Microsoft Word 2010 を用いる場合は、次の操作をすると印刷するラベルシートのテンプレートが表示されます。

[差し込み文書]→[差し込み印刷の開始]→[ラベル]  
→[ラベルの製造元]で使用するラベルシートの製造元を選択  
→[製造番号]を選択

【ガソリン携行缶の取扱いに関する注意表示シールのデザイン（例）】  
のいずれかのデザインをコピーし、ラベルに貼り付けます。  
貼り付け後の大きさ、位置等は適宜調整してください。



#### 2. ラベルシートのテンプレートにデザインを配置する。

Microsoft Word 2010 を用いる場合は、左上のラベルにデザインを配置し、次の操作をすると全てのラベルにデザインが配置されます。

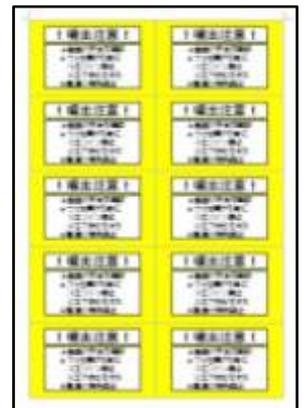
[差し込み文書]→ [ラベル]→[新規文書]



#### 3. 白い余白が気になる場合は、表全体（ラベル全体）を選択し、黄色で塗りつぶす。

Microsoft Word 2010 を用いる場合は、表全体（ラベル全体）を選択し、次の操作をすると白い余白が黄色で塗りつぶされます。

[デザイン]→ [塗りつぶし]→  を選択



#### 4. 印刷すれば、ラベルシールの完成

ガソリン携行缶本体の注油口付近でユーザーに目立つ場所に貼り付けてください。



# ！噴出注意！

- ★周囲の安全を確認
- ★フタを開ける前に
  - ①エンジン停止
  - ②エア抜きをする
- ★高温の場所禁止

## 噴出注意

- ★周囲の安全を確認
- ★フタを開ける前に
  - ①エンジン停止
  - ②エア抜きをする
- ★高温の場所禁止

- ！噴出注意！
- ★周囲の安全を確認
  - ★フタを開ける前に
    - ①エンジン停止
    - ②エア抜きをする
  - ★高温の場所禁止

